

# Home barber

ペットに使いやすい回転バリカン

ご購入いただき、ありがとうございます。  
使用前に取扱説明書を必ずお読みください。  
特に「安全上の注意」はよくお読みになり、  
正しく安全に使用してください。  
お読みになったあとは大切に保管してください。

## 各部の名称

USBアダプターは付属していません。※USBアダプター: 出力DC5V 1A以上



# 安全上の注意

注意事項は次のように区分しています。必ずお守りください。

**警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容です。



**注意** 傷害を負う可能性や財産の損害が発生する可能性がある内容です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

## 警告

	犬・猫の被毛カット以外の用途に使用しない。	感電、ケガ、やけどの原因
	浴室や湿気の多い所で使用・保管しない。	絶縁劣化などによる火災、感電、ショートの原因
	水につけたり、水をかけたりしない。 ※刃先は水洗い可能	感電、ショートの原因
	室温が35℃を超える所で充電しない。	発火、発熱、破裂、漏液の原因
	火気の近く、炎天下など高温な所で充電・放置しない。	発火、発熱、破裂、漏液の原因
	24時間以上充電しない。	ニッケル水素電池の発火、発熱、破裂、漏液の原因
	コンセントや配線器具の定格を超えて使用しない。	火災、感電、漏電の原因
	次のような状態が確認されたときは使用をやめる。 ○本体が異常に熱い○USBコードがねじれて戻らない ○USBコードの根元が変形したり、傷んでいる	火災、ショート、やけどの原因
	本体から煙が出たり異常音が聞こえる場合は、使用をやめる。	感電、ケガ、発火の原因
	使用後は電源スイッチを必ず“OFF”にする。	火災、感電の原因
	蓄電池が漏液したり異臭がするとき、直ちに火気から遠ざける。	漏液した電解液に引火し、発火、破裂の原因
	蓄電池が漏液して液が目に入った場合は、こすらず直ちに清潔な水で十分に洗い流し、医師の治療を受ける。	失明の原因
分解・修理・改造は絶対にしない。	感電、ケガ、やけどの原因	

# ⚠ 注意

	ぬれた手で扱わない。	感電の原因
	ぬれた被毛に使用しない。	感電、ケガの原因
	定格時間(15分)を超えて使用しない。	発火、発熱の原因
	挿し込みがゆるかったり、ホコリが付着したUSBアダプターを使用しない。	感電、ショート、発火の原因
	落としたり、強い衝撃を与えたりしない。	感電、ケガ、発火の原因
	使用前に本体・刃の破損や異常がないか点検する。破損や異常がある場合は使用しない。	感電、ケガ、発火の原因
	使用前・手入れ後は必ず刃に注油する。	毛を引っ張り、皮膚を傷つける原因
	ペットに噛ませない。 ※噛みつきや引っ掻きによる破損につきましては、返品を受け付けをいたしかねます。	感電、ケガ、誤飲、やけどの原因
	アタッチメントの取り付け・取り外しは、必ず電源スイッチを“OFF”にしてから行う。	ケガ、事故の原因
	アタッチメントは、正しく取り付けられていることを確認してから使用する。	刈りすぎ、ケガ、事故の原因
	USBアダプターを抜くときは、コードを持って抜かずに必ずプラグを持って抜く。	火災、感電、故障の原因
付属のオイルは食用ではないため、オイルの取り扱いや保管場所に十分注意する。	誤飲の原因	

## 切れない時はココをチェック



**カットの途中で切れ味が鈍くなったときは“掃除と注油”をする。**

毛量や使用状態により、定格時間(15分)より早く切れ味が鈍くなる場合があるため、“掃除と注油”をしてから再び使用する。



**毛くずはこまめに取り除く。**

毛くずはスムーズなカットを妨げ、刃の劣化を早めるため、刃やペットの体に残った毛くずは、こまめに取り除く。



**定格時間(15分)を超えて使用しない。**

定格時間を超えると刃が摩擦で高温になるため、5分休ませて“掃除と注油”をしてから再び使用してください。



**使用時間が合計で15分を超えた場合も、5分休ませて“掃除と注油”をする。**

## 故障かな？と思ったら

症 状	考えられる原因	対処法
よく切れない	刃の手入れ(掃除と注油)が十分にできていない。	「注油」「手入れ方法」を参照し、正しく手入れしてください。
	毛並みに逆らってカットしている。	「スムーズにカットするためのコツ」「カット」を参照し、正しくカットしてください。
	バリカンの刃が、犬・猫の体と平行にあたっていない。	
	刃の寿命。	販売店で替え刃をお買い求めください。 ※1回15分で月3回使用した場合、交換目安は約2年です。使用する犬や猫の毛質・毛量・種類により変わります。
作動しない パワーが弱い	充電されていない。	「充電する」を参照し、充電してください。 ※充電中は、電源スイッチを押さないでください。
	注油による刃の固着	注油した油が固まって、刃が動かない場合があります。必ず電源スイッチを“OFF”にしてから、可動刃を手で軽く左右に動かしてください。
充電しても 使用時間が短い	長期間使用せずに放置していた。	蓄電池が不活性状態(電流が流れにくい状態)になっていることが考えられます。蓄電池を活性化する(正常に電流が流れる状態にする)ため、フル充電してから使用してください。
	蓄電池の寿命。	蓄電池の寿命は使用状況によって変わります。正しく充電しても、使用時間が著しく低下したときは蓄電池の寿命とお考えください。 ※充電回数目安は約500回です。使用環境などにより変わります。
本体が熱い	充電中や使用中は、少し放熱しますが故障ではありません。特に、充電が完了に近づくにつれ放熱量は増えます。ただし、異常に熱い場合は使用を中止してください。	

## 仕様

品番	95128
品名	犬・猫用バリカン
電源方式	充電式
電源	蓄電池(ニッケル水素電池)
充電時間/使用時間	約4時間(フル充電)/15分×2回
定格時間	15分(連続使用できる時間)
本体サイズ	約巾5.5×高さ11×奥行6cm(アタッチメント含まず)
本体重量/コード長さ	約130g/約1.2m
セット内容	本体(刃付き)、アタッチメント(3・4・5・6mm)、 オイル、お掃除ブラシ、USBコード、取扱説明書
材質	ABS樹脂、ステンレス

### 別売品のご案内

※1回15分で月3回使用した場合、交換目安は約2年です。  
犬や猫の毛質・毛量・種類により変わります。

**替え刃(別売)をご用意しています。販売店でお買い求めください。**

ホームバーバー ペットに使いやすい回転バリカン 替え刃 品番 4976555 95129.5

オイル、お掃除ブラシの別売はございません。

### ※替え刃の交換方法



本体ボタン

①本体のボタンを押して刃受けごと外します。



②本体のボタン位置と刃受けの凹みを合わせてはめ込みます。

●アフターサービスについてご不明の場合はお客様窓口にお問い合わせください。

**お客様窓口 0120-086-192 通話無料**

(受付/土日祝日を除く9:00~17:00)

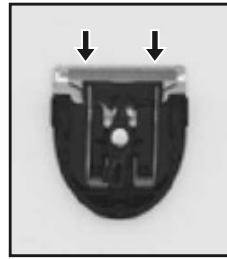
**ドギーマンジャパン 株式会社**

## ご使用前に 刃の取り付け・取り外しは「手入れ方法」参照

### ①注油 使用前・手入れ後は必ず注油してください。



①オイルのキャップを外します。  
(初回使用時のみ、キャップを外したあと先端をハサミで切り取る)



②写真の矢印部分に1滴ずつ注油し、刃を取り付けてスイッチを押し、約10秒間空運転をします。  
(こぼれても差し支えない所で注油する)

※1 余分なオイルを拭き取ります。(固まると故障の原因)

※2 使用後はオイルのキャップをしっかりと閉めてください。

※3 付属のオイルがなくなったときは、電気シェーバー用等のオイルを使用してください。

### ②充電する

1 電源スイッチを“OFF”にします。

2 本体底部とUSBアダプターにプラグを挿し込みます。

3 コンセントにUSBアダプターの電源プラグを挿し込みます。  
表示ランプが白く点滅し、充電を開始します。

4 約4時間充電します。※充電が完了すると、表示ランプが消灯します。

充電時間:約4時間(フル充電)/使用時間15分×2回

5 充電後はUSBコードを本体から抜いてください。

※満充電に近い状態から継ぎ足し充電すると、充電が完了しても表示ランプが消灯しない場合があります。

※充電中は電源スイッチを押さないでください。



### ③アタッチメントの取り付け・取り外し

1 電源スイッチを“OFF”にします。

2 お好みのアタッチメントを選びます。

●アタッチメントは3mm・4mm・5mm・6mmから選べます。(アタッチメントの内側にサイズを表記しています)

●刈り高さは目安ですので、被毛の状態などにより多少異なる場合があります。

●アタッチメントを取り付けずにカットすることもできます。

3 アタッチメントを取り付けます。

#### 取り付け方法



刃先をスライドさせながら、アタッチメントの溝にはめベロ部分を押しさえ「カチッ」と音がするまで全体をはめ込みます。

#### 取り外し方法



アタッチメントのベロ部分に親指をかけて持ち上げて外します。



## カット前の準備

### 毛の汚れを取る。

- シャンプーをする。(汚れていると刈りにくくなります)
- ドライヤーでふんわり被毛を立たせるようによく乾かす。  
(ぬれたり、湿っている被毛をカットすると、事故につながるおそれがあります)

### ブラッシングする。

- ブラシやクシで被毛をよくとかし、もつれや毛玉をほぐす。  
(もつれや毛玉などがあると、スムーズにカットできません)

### 刃の変形・破損や、毛詰まりを確認する。

- 刃が変形・破損している場合は使用しない。
- 刃に毛くずが詰まっている場合は取り除く。

### 注油する。

- 使用前・手入れ後は必ず注油する。(切れ味が悪くなり、モーターに負荷がかかります)

## スムーズにカットするためのコツ

ペットの皮膚に強く押しつけたり、乱暴にこすりつけたりしない。  
特に、皮膚に炎症があるペットや皮膚が弱いペットには注意してください。  
(炎症を起こしたり、皮膚を傷つけたりする原因)

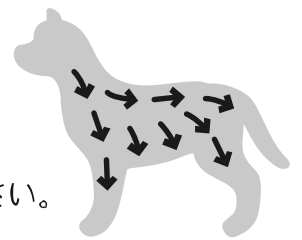
### 寝ている被毛は起こす。

- 被毛が寝ている場合は、ブラシやクシで逆毛を立ててからカットする。  
(被毛が寝ている状態では刃が被毛にあらず、なでているだけになってしまいます)



### カットは毛並みに沿っておこなう。

- 毛並みに沿ってバリカンを動かしてください。
- 顔まわりをカットするときは、目から遠ざける方向に動かしてください。
- おなかなど皮膚にたるみがある部分は、  
ペットの前足を支えて立たせるなどして、皮膚が張った状態でカットしてください。  
(上下刃のスライド部分に皮膚があたり、ケガをするおそれがあります)



### バリカンの刃は体に対して平行にあてる。

- 刃を体と常に平行になるようにあててください。
- 皮膚表面に刃を押しつけないでください。  
(上下刃のスライド部分に皮膚があたり、ケガをするおそれがあります)



### カットはゆっくり少しずつ。

- 初めはゆっくりすぎるくらいに進めます。  
※このバリカンは、ゆっくりとした進め方で刈れるように設計されています。
- 長い被毛も一気にカットしようとせず、毛先から2~3回に分けて少しずつ短くする。  
(速すぎたり一度に多くの被毛をカットしようとする、被毛が刃にからまって作動が止まったり、被毛や皮膚を引っ張ったりしてペットに痛みを与えてしまいます)

# カット

**1** バリカンを手に持ちます。

## オススメの持ち方



**おなかなどにマウス持ち**  
ブラシ感覚で持てる



**背中などにトリマー持ち**  
細部のお手入れにオススメ

トリミング台を用意できないご家庭の場合、マウス持ちならペットを片手で押さえながら、カットできます。

**2** 電源スイッチを“ON”にします。

●使用前に約10秒間空運転させ、にじみ出た余分なオイルを拭き取ってください。

**3** 被毛をカットします。



毛並みに沿わせる

**4** 使用後は電源スイッチを“OFF”にします。



# パーツ別カット方法

犬種別の詳しいトリミング方法は、書籍などで確認してください。

一度に短くせずに、  
6mm⇒5mm⇒4mm⇒3mmと、  
アタッチメントを交換します。

背中



トリマー持ちまたはマウス持ちで

乳首や生殖器を傷つけないように  
注意してください。

おなか



マウス持ちで

肉球を傷つけないように注意しながら、  
肉球の間からはみ出た毛をカットします。

足裏



トリマー持ちで

内から外に向けてカットします。

おしり



マウス持ちで

※電池残量が少なくなると、赤ランプが点滅して動作が停止します。

※充電切れでもう少しカットが必要な時は、20分程度充電すると、数分間の使用が可能です。

(充電中は電源スイッチを押さないでください)

**被毛がやわらかく、カットが難しい猫ちゃんにもオススメです!**



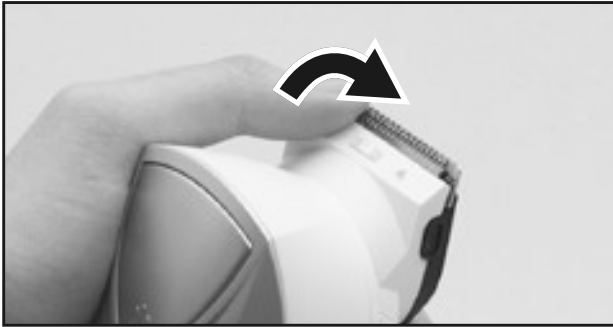
おうちなら、時間をかけて気になる部分を  
少しずつカットできるから、  
猫の機嫌に合わせてストレスもかかりにくい!  
説明や写真を参考に、ゆっくりカットしてみましよう。

# 手入れ方法

使用後は必ず“掃除と注油”をしてから保管してください。

## 1 電源スイッチを“OFF”にし、刃を取り外します。

※刃に毛くずが詰まっている場合は、毛くずを取り除いてください。



①刃の根元に指をあて、矢印の方向に押し出します。(ケガをしないよう注意)

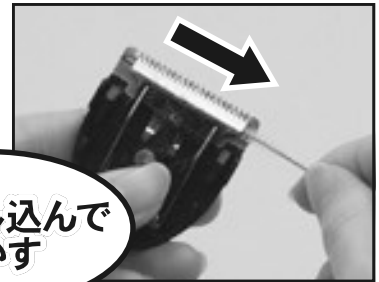
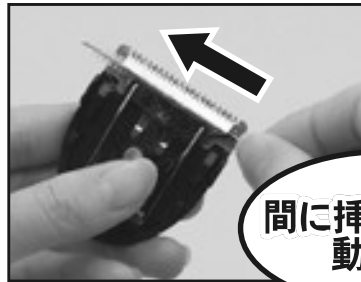


②刃が飛ばないように、もう片方の手で受けてください。

## 2 掃除をします。 ●お掃除ブラシで刃先と本体内側に詰まった毛くずをかき出しましょう。

※お掃除ブラシのほか、歯間ブラシなどでも代用できます。

※バネの力を強くしていますので、ブラシが入りにくくなっています。無理に開かないでください。



間に挿し込んで動かす

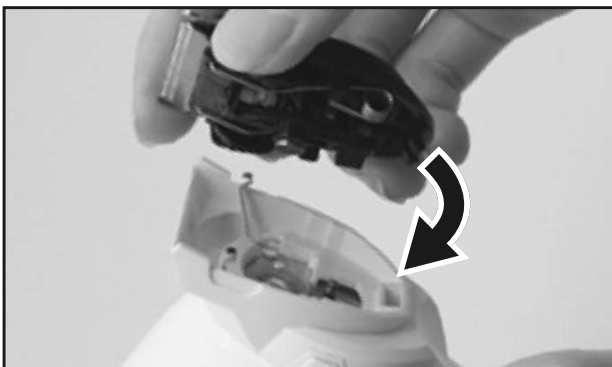
## 3 刃先を水で洗い流し、水滴を軽く拭き取って乾かします。

※しっかり乾かしてください。※本体は水洗いできません。

## 4 注油して刃を装着し、保管します。(「注油」参照)

## 5 刃を取り付けます。

※モーターの力を確実に刃へ伝えるため、はめ込み箇所を少し硬くしています。



①刃受けの穴に刃のフックを挿し込み



②上から押して、はめ込みます。スイッチを押して刃が左右に動くことを確認します。